

北海道教育委員会「BRIDGE構築事業」
令和7年度（2025年度）授業等研究セミナー

道東・外国語 実施報告

- 実施日 令和7年11月11日(火)
- 会場 北海道帯広三条高等学校
- テーマ 「生徒の主体的な学びを支える英語授業とは」
- 参加者 道東ブロックの各管内等から34名

実施状況

【学習指導案検討会】

本セミナーの研究授業の実施に向け、「授業研究チーム」を編成し、オンラインで学習指導案の検討を実施しました。

〔構成員〕 授業者 北海道帯広三条高等学校教諭 小竹 由太
協力員 北海道置戸高等学校教諭 渡部 マナ 北海道鹿追高等学校教諭 佐藤 潤
北海道釧路明輝高等学校教諭 野家 涼太郎
行政 高校教育課主査 加藤 渉 北海道立教育研究所研究研修主事 土居 早苗

実施日	検討内容	主な意見等
9月5日 (1回目)	単元目標、単元の流れの提示及びパフォーマンステストの検討	・生徒の多様な視点と主体性を引き出すためには、「テーマ設定」や「問い」を工夫することが大切であることを確認した。 ・目的・場面・状況の設定に向け、単元の内容について、生徒にとって身近な話題と関連させることや、伝える相手を想定することなどについて意見交換を行った。
10月15日 (2回目)	単元の指導計画及び本時の展開についての検討	・ICTを活用し、導入では動画視聴、展開ではデジタルホワイトボードアプリを用いるなどの工夫を取り入れ、他教科(家庭科)での学びと結び付けて学習内容を深める授業を構想した。 ・海外の生徒との意見交換の可能性についても提案された。
10月30日 (3回目)	本時の展開及びパフォーマンステストの評価基準についての検討	・食品ロスが多角的に捉える視点を設定するために、食品ロスが起こる5つの段階(栽培・加工・運搬・販売・家庭)ごとに生徒をグループに分け、課題と解決策を英語で提案する授業を検討した。 ・パフォーマンステストの評価基準について協議した。



研究授業の実施



[学習指導案リンク](#) 二次元コード



[ワークシートリンク](#) 二次元コード

【研究授業】

〔授業者〕北海道帯広三条高等学校 小竹 由太 教諭

〔対象生徒〕2年1・2組α 30名

〔単元名〕英語コミュニケーションⅡ

“Lesson 6 Actions to Reduce Loss and Waste”

〔本時の目標〕

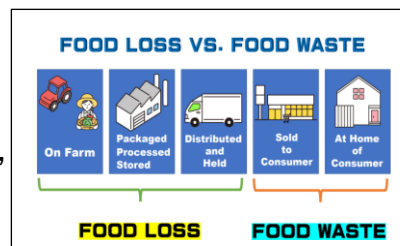
- ・サプライチェーンの過程で起こるフードロス、フードウェイストの問題について、問題の原因や結果とともに話して伝え合うことができる。
- ・クラスメイトと意見交流をしたり、生成 AI を活用して表現内容を見直したりすることを通じて、自分の考えを深めることができる。

〔本時のポイント〕

- ・割り当てられたフードサプライチェーン(栽培・栽培・加工・運搬・販売・家庭)で起こる問題について調べ、その原因と結果をまとめ、グループ内で話して伝え合う。
- ・自分の発表内容を生成AIに入力し、言語面と内容面の修正についてフィードバックを受け、リライトする。

〔生徒の学習の様子〕

生徒は、フードロスとフードウェイストの定義をペアで確認し、個別に調べた情報をグループで共有した。さらに生成AIとの対話を通して自己の改善点を主体的に整理する等、「個別」と「協働」を組み合わせながら学びを深めていた。



(参考:Onethird. (2023, June 16th.) Food Loss and Food Waste: What's the difference?)

【研究協議】

〔協議のテーマ〕

1. 「生徒の主体的な学びを支える英語授業とは」

〔主な意見〕

- ・単元の話題や活動に対する生徒の関心、意欲を高める導入の工夫(authenticな素材、ALT)
- ・生徒の実態に応じた「はしごかけ」、自信をもたせるための「Small Step」(ICT活用、中間指導)
- ・単元末までの計画的な見通しの確立、学習内容の振り返りと整理、次に向けた目標設定の重要性

〔協議のテーマ〕

2. 「英語授業における『探究的な学び』を支えるICTの活用について」

〔主な意見〕

- ・生徒の学びを深める効果的なツールとしての生成AIの活用方法の検討、校内での普及の必要性
- ・ICTと生成AIの組み合わせによる学習支援、使用するプロンプトの工夫・改善

セミナー参加者の声

【参加者の声】

- ・探究的な学びへと導く仕掛けや、ICTの活用がとても参考になった。
- ・参観した授業の展開がよく練られており、協議で熱意あふれる先生方と意見交換できてよかった。
- ・ICTを用いて考えを共有し、生成AIが単なる添削にとどまらず学びと結び付いていた。

教科における「探究的な学び」又は「主体的・対話的で深い学びの充実」に関する理解は深まりましたか。



「ICT（一人一台端末）を活用した効果的な学習指導」に関する理解は深まりましたか。

